



日本臨床試験研究会 がん臨床試験セミナー

(JSCTR-ESN.13-15)

がん領域における、専門性の高い、実践的な内容をタイムリーに提供することを目的として、昨年に引き続き、「がん臨床試験セミナー」を実施いたします。がん領域の臨床試験に関わるにあたって必要な考え方から、実践に至るまで広く学習することを目標とします。

参加対象は、CRC, CRA, 事務局業務に携わる方、データ入力・資料整理を担当する方、医薬品開発に関わる方など、医療施設、アカデミア、製薬企業を問わず、がん臨床試験に関わる方です。がん領域の臨床試験を学びたい医師、薬剤師、看護師、医局秘書の方、企業でがん領域の臨床試験を担当されている方の参加も歓迎致します。

がん領域臨床試験に関与された経験のある方だけでなく、興味をもっておられる方も参加頂くことが出来ます。そのため、入門者に配慮し、基本的な内容の講義も予定しています。

実践に役立つ企画として、グループディスカッションも実施します。

- ※ 財団法人パブリックヘルスリサーチセンターがん臨床研究支援事業（CSPOR）が2000年5月から23回にわたり開催した“がん臨床試験セミナー/CSPOR・CRCセミナー”を受け継ぎ、本研究会で実施するものです。

日 程 : 2013年12月21日(土) 9:30 開場 - 22日(日) 8:30 開場

会 場 : 東京大学医学図書館 (東京都文京区本郷)

定 員 : 約70名予定

参加費 : 会員 18,000円、非会員 20,000円
※JSCTR賛助会員は一口につき一名を会員価格とさせていただきます。

参加申込 : 日本臨床試験研究会ホームページにてご案内します。
<http://www.j-sctr.org/seminar/index.html>

プログラム : がん臨床試験のデザインとエンドポイント、有効性の評価・安全性の評価
グループディスカッション など

プログラム

12/21

10:00~10:05	オリエンテーション	企画・研修委員会
10:05~10:55	がん臨床試験—基礎編— 試験の流れや基礎知識を中心に	渡部 歌織
11:00~12:00	がん臨床試験—有効性・安全性の評価—	市川 度
12:00~13:00	昼休み	



13:00～14:10	グループディスカッション「こんなときどうする？」 【A】 インフォームド・コンセント 【B】 臨床試験チームの作り方 【C】 重篤な有害事象を見逃さないために 【D】 効率的なデータ入力	ファシリテーター
14:20～15:20	がん臨床試験—基礎編— 臨床試験の論文を読みましょう	小宮山 慎一
15:30～16:30	がん臨床試験と EBM	勝俣 範之
16:40～17:40	がん臨床試験 —プラクティスとリサーチを繋げる信頼性を考える—	新美 三由紀
18:00～19:30	情報交換会 希望者のみ	
	12/22	
09:00～10:00	がん臨床試験のエンドポイント	柴田 大朗
10:10～11:10	がん臨床試験 開発最前線 -「がん臨床試験のエンドポイントは PFS か OS か？」を超えて-	大橋 靖雄
11:20～12:20	がん臨床試験 開発最前線 -がんワクチン療法における臨床試験の cutting edge-	角田 卓也
12:20～13:20	昼休み	
13:20～14:50	グループディスカッション「こんなときどうする？」 【A】 インフォームド・コンセント 【B】 臨床試験チームの作り方 【C】 重篤な有害事象を見逃さないために 【D】 効率的なデータ入力 各グループの発表を行い、総括する。	ファシリテーター
15:00～16:00	臨床研究に関する倫理	安藤 正志
16:00～16:15	セミナー総括、事務局連絡	

お問い合わせ

一般社団法人日本臨床試験研究会 事務局

TEL : 03-5256-7475 FAX : 03-5256-7480

e-mail : staff@j-sctr.org

Website : <http://www.j-sctr.org/>